

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年12月10日

計画の名称	彦根市における良好な水環境の形成と実現に向けて															
計画の期間	令和08年度 ~ 令和12年度 (5年間)												重点配分対象の該当			
交付対象	彦根市															
計画の目標	河川や琵琶湖の水質保全と住民の快適な生活基盤を創造するため、公共下水道の整備促進を図る。															
	供用済の下水道施設について、計画的な改築、更新に取り組み、将来にわたり安心な公共下水道の確立を目指す。															
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		4,143	A	4,138	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0.12	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R08当初	R10末	R12末
1	公共下水道の処理人口普及率を91%（R8当初）から96%（R12末）に増加させる。			
	公共下水道の処理人口普及率	91%	93%	96%
	処理区内人口(人) / 行政区域内人口(人) : 住民基本台帳による 110,600（人）			
2	公共下水道施設の耐用年数を迎えるマンホール蓋の健全率を63%（R7当初）から68%（R12末）にする。			
	マンホール蓋の健全度	63%	66%	68%
	ストックマネジメント計画によるマンホール蓋更新実施枚数（枚） / R12年に耐用年数を迎えるマンホール蓋数（枚）13,800（枚）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	○	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	彦根市	直接	彦根市	管渠（ 污水）	新設	東北部処理区関連污水管 の整備	污水管 φ75～200 L=18.0km	彦根市	■	■	■	■	■	4,084		-		
	A07-002	下水道	一般	彦根市	直接	彦根市	管渠（ 污水）	改築	彦根市公共下水道ストッ クマネジメント実施	マンホール蓋取替 N=68基	彦根市	■						22		策定済	
	A07-003	下水道	一般	彦根市	直接	彦根市	管渠（ 污水）	新設	効率的な施設計画の見直 し	施設計画の見直し 一式	彦根市				■	■		32		-	
												小計							4,138		
											合計							4,138			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	彦根市	間接	個人	-	-	東北部処理区宅内排水設備設置	宅内排水設備 N=50戸	彦根市	■	■	■	■	■	5	-	
		基幹事業（A07-001）の整備に併せ、地域住民の宅内排水設備設置に対して助成を行い下水道の普及促進を図る。																	
											小計						5		
											合計						5		

事前評価チェックシート

計画の名称：彦根市における良好な水環境の形成と実現に向けて

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等	○
I. 目標の妥当性 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画（事業認可等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	○
I. 目標の妥当性 1) 地元情勢の変化を踏まえている。	○
I. 目標の妥当性 2) 社会経済情勢を捉え、適正な計画になっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	○
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指数・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指数・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標および事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	○
II. 計画の効果・効率性 1) 費用対効果について十分に効果がある。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	○

[illegible]

計画の名称	彦根市における良好な水環境の形成と実現に向けて			彦根市ー 1
計画の期間	令和8年度～令和12年度（5年間）	交付対象	彦根市	

彦根市公共下水道（污水）

